

新技術説明会のご案内

最先端の分析技術や注目のトピックスなどをご紹介します。

2023 9/6(水) 7(木) 8(金) 10:00~17:00

会場 幕張メッセ国際展示場6ホール

ブースNo. 6A-101/201/301 入場無料 ※ただし事前登録が必要です。



※セミナー内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。 ● 会場：幕張メッセ国際会議場1~3F

日時	会場	講演タイトル	要旨	
9月6日(水)	10:15~11:15	304	すぐ実践! 原子吸光光度計でスピーディーに分析結果を出す方法	日立は偏光ゼーマン補正法により高精度で高感度な測定を実現してきました。ここでは日常的に役立つ測定の基礎知識だけでなく、精度と感度を保ちながらよりスピーディーに測定できる最新の技術を紹介いたします。
	11:45~12:15	102	イオンミリング装置のさらなる有効活用。 業務効率化に貢献する各種アプリケーションのご紹介	多様化する断面観察のニーズに対し、観察品質を向上させ、より効率的な業務運用に応えるイオンミリング装置の特長的な機能について紹介いたします。
	12:30~13:00	201A	すぐ実践! 分析初心者必見の現場で役立つ蛍光X線分析スキルアップ講座	材料開発や品質・工程管理の分析経験が浅い方へ、蛍光X線分析の基本的な原理や使い方を解説し、具体的な事例を交えた装置活用術を紹介いたします。
	14:00~14:30	104	再生プラスチックに混入している可能性がある欧州RoHS規制で 新しく公開されたフタル酸エステル類の測定方法と対応装置について	2023年3月にリリースされたIEC62321-3-4フタル酸エステル類測定法のポイントと対応装置を紹介いたします。
	15:00~15:30	201B	ATP法による微生物迅速検査装置Lumione BL3000の測定例のご紹介	微生物迅速検査装置Lumione BL3000は、測定原理にATP法を採用しており、微生物の有無を迅速に判定できる装置です。本装置による様々なサンプルや製品の測定例を紹介いたします。
	15:45~16:15	105	すぐ実践! 初心者向け分光光度計の基礎講座	分光光度計の基礎やすぐに実践できる測定のコツの測定例を紹介いたします。
9月7日(木)	10:15~10:45	201A	☆3D計測の幅を広げよう☆ 様々な手法の3D形状計測の使い分けと 複数顕微鏡によるリンケージ機能を用いた解析事例のご紹介	各顕微鏡(SEM/AFM/白色干渉計)による基本的な表面粗さから顕微鏡リンケージによる装置間クロスチェック分析まで、電子部品や材料開発・品質管理に役立つ3D計測の課題解決ノウハウを紹介いたします。
	11:15~11:45	105	☆AFM電気特性評価の最前線☆ 半導体故障解析/MLCC/電池などの 電気特性評価に適した前処理から解析・データ解釈まで	AFMの電気特性評価には、前処理やデータ解釈など多くの課題があります。そこで電気測定に適した前処理やデータ解釈、高感度化やSEMとの相関解析について、半導体やMLCC、電池などの最新事例を紹介いたします。
	12:45~13:15	201B	すぐ実践! 蛍光光度計の測定データを上手に活用する方法	蛍光光度計を上手に使いこなすためのコツや測定データを解析する上で重要な情報をご提供します。活用が増えてきた蛍光指紋の多変量解析についても簡便なツールを紹介いたします。
	14:00~15:00	302	最新FE-SEM SU8600/SU8700による 低加速電圧観察&自動化ソリューションの紹介	試料表面の微細構造観察や元素分析、大量データの自動取得を可能とする最新FE-SEM、SU8600/SU8700について、電池材料の極低加速電圧観察事例やSEMワークフローを自動化する機能を紹介いたします。
	15:45~16:15	103	知っておきたい!! 新しい画像処理を活用したMIの未来	製造業ではMaterials Informatics (MI)を活用した開発の効率化が進んでいます。日立ハイテクのMI技術と画像処理技術による、新しい材料・プロセス開発の在り方について紹介いたします。
9月8日(金)	10:15~11:15	304	～熱分析はNEXTステージへ～ 粘弾性測定装置DMAの最前線! 機能拡張と最新活用事例	動的粘弾性測定DMAは熱分析技法のひとつで、高分子や複合材料の熱的性質の変化・機械強度等の評価に用います。ここではDMAの最新情報と電子材料用高分子フィルムや、FRP等複合材料への活用例を紹介いたします。
	12:30~13:00	201A	HPLCの基礎～メソッド開発の基礎と検出器の選択法～	HPLCのメソッド開発にはカラムや移動相などを目的に合わせて選択する必要があります。今回、メソッド作成の基礎やコツ、UVで検出されない成分の検出に有効なNQADを紹介いたします。
	13:30~14:00	101	進化した飛行時間型ICP-MSで何が出来るか? 高速多元素分析における最新アプリケーション例と四重極型ICP-MSとの比較	Nu Instruments社の飛行時間型ICP-MS Vitesseを使った最新のアプリケーション例を紹介する他、四重極型ICP-MSとの比較や優位性もわかりやすく説明します。
	14:15~14:45	301B	すぐ実践! 知って得する熱分析ノウハウ～NEXTA DSCの活用術	熱特性評価に欠かせないDSCについて、基礎から測定上の注意点、精度向上ノウハウ、解析のコツなど、有効活用できる技を紹介いたします。
	15:00~15:30	105	【食品およびメッキ業界向け】自動滴定装置を使用した 各種成分の測定事例とコツをご紹介	正確な測定のポイントや問題解決のテクニックを解説し、効率的な分析手法を提案します。特に食品やメッキの業界では滴定をするニーズが高く、それに合った測定の最適化について探ります。
	15:45~16:15	103	すぐ実践! ICP-OESの測定方法と最新アプリケーションのご紹介	すぐに実践できるICP-OESでの困りごとを解決するヒントや測定に関する考え方や最新のアプリケーションを紹介いたします。